



「骨寺通信」第93号

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市殿美町字若神子241-2 骨寺村荘園交流館内



秋の土水路整備

秋季の土水路整備作業が、11月17日(土)行われました。今回も、岩手県建設業協会一関支部、一関市水道事業組合、市役所職員、岩手大学の学生さんのご協力、そして地元住民を合わせ総勢約170名の参加者で、肌寒い天候の中、午前中の約2時間半で、荘園内の土水路の泥上げ作業を行いました。住民だけでは大変な重労働を、多くの皆さんのご協力により無事終えることができました。心より感謝と御礼を申し上げます。



平成30年度農林水産祭「むらづくり部門」において、本寺地区地域づくり推進協議会が、最高賞である「天皇杯」を受賞し、11月23日、都内の明治神宮会館で行われた授賞式に出席し、表彰を受けました。

天皇杯 受賞



同賞の受賞は、岩手県内としては六年ぶり六回目、一関市内では初の受賞となりました。今回の名誉ある受賞については、中世から続く農村景観を保全する取り組みと継続的な営農との共存を基本とし、多くの支援団体と協力しながら、特産作物の生産や、6次産業化を進める女性の活躍、郷土芸能の継承活動、様々なイベントを通じた都市農村交流など、組織立ち上げ時から、現在に至るまでの協議会の多様な活動が高い評価

を頂いたものです。

11月23日、東京の明治神宮開会にて行われた表彰式には、県・市職員同行のもと、佐々木会長、高橋・佐藤両副会長と五十嵐事務局長が出席し、吉川農林水産大臣等より、天皇杯と賞状を授受しました。

持ち上げてモズリと重たい「天皇杯」は、今後の地域づくりに託されている責任の重さでもあります。この度の受賞を、ご指導ご協力を頂いている多くの関係者の皆様に感謝し、更なる地域づくり活動の充実に向けて、その決意を新たに致しました。

米オーナーさんに新米発送



平成30年産の新米を米オーナーさんにお送りしました。今年も美味しいお米が収穫できました。是非ご賞味いただきたいと思います。

第8回 骨寺村荘園 収穫祭

天候に恵まれ大盛況



秋晴れの11月3日(土)、第8回「骨寺村荘園 収穫祭」が開催されました。

もちや芋の子汁の振舞い、産直百円均一、荘園米や南部一郎かぼちゃの試食・販売など、沢山の来場者で賑わいました。

また、駒形根神社秋の例祭の奉納舞として本寺地区神楽の鶏舞が、午後には萩荘区長の皆さんによるスコープ三味線の演奏が披露され、イベントを大変盛り上げて頂きました。



国道342号線・栗駒焼石ホットライン 冬季通行止め
春の開通は4月末に予定されています

中尊寺 米納め

十二月十六日(日)



開催します
参加者募集中♪